

ニュースリリース

平成20年11月25日
新日鉄エンジニアリング株式会社ブラジル／ウニガル社向け亜鉛メッキ鋼板製造ライン（CGL）を受注

新日鉄エンジニアリング株式会社（代表取締役社長 羽矢 惇）製鉄プラント事業部（事業部長日外 雅人）は、2008年8月、ブラジルの亜鉛メッキ鋼板メーカーUNIGAL Ltda.（通称ウニガル社）より、自動車用の亜鉛メッキ鋼板製造ライン(CGL)を受注しました。

ウニガル社は、南米での自動車産業の発展、防錆化の進展により増大する南米の自動車用亜鉛メッキ鋼板需要に対応するため、2基目となる本CGL（生産規模：55万トﾝ／年）の建設を決定しました。設備の稼動時期は2011年初めを予定しています。

本件は、高品質自動車用鋼板の製造を可能とする当社のCGL設備技術、及び2000年に当社が納入したNo.1CGLでの対応実績が高く評価され受注に至ったものです。

当社は、本プロジェクトの円滑な遂行に努めるとともに、今後も海外案件の受注に注力して参ります。

【参考：ウニガル社概要】

名称：UNIGAL Ltda.
所在地：ブラジル ミナスジェライス州イパチンガ市
（ウジミナス社イパチンガ製鉄所構内、第一CGL隣接地）
資本金：235百万リアル
出資比率：ウジミナス社79.3%、新日本製鉄株 20.7%

[本件に関するお問い合わせ先]

新日鉄エンジニアリング株式会社
総務部広報室 03-3275-6030

